

男子バスケットボール部



～ 不可能を可能にする唯一の手段は努力である ～

更新情報

- ・ 8月22日 金沢地区交歓会の結果を更新しました。
- ・ 7月26日 近況を更新しました。
- ・ 6月6日 総体結果の更新をしました。

活動概況

1年生13名、2年生5名、マネージャー3名の計21名で、**県ベスト8**を目標に日々活動しています。

バスケットボールの技術を身につけるとともに、礼儀や態度、身だしなみ、コミュニケーションなどを徹底することで、社会に出ても通用する人間に成長することに重きをおいています。

また、年に数回の合宿や新潟や富山へ遠征を行っています。

日々努力を惜しまず、練習していきます。ぜひ応援お願いします！

大会結果

平成28年度

・ 張江杯予選	1回戦	対 金沢辰巳丘	61	－	53
	2回戦	対 金沢泉丘	41	－	82
・ 県総体	1回戦	対 小松市立	51	－	75
・ 金沢地区交歓会	1回戦	対 金沢高専	77	－	66
	2回戦	対 金沢二水	28	－	115



8月11日、20日 金沢地区交歓会

・1回戦 対 金沢高専 77-66

新チームになってから最初の公式戦であった。最初は緊張や相手のゾーンプレスからのゾーンディフェンスを崩せず、なかなか自分たちの思うプレーができなかったが、徐々に1対1やシュートで違いを見せ、3年生のいる相手に競り勝つことができた。

・2回戦 対 金沢二水 28-115

強豪金沢二水との対戦。序盤から主導権を握られ、好きなようにバスケットをさせてもらえなかった。オフェンスは単調になり、終わり方が悪く、ディフェンスは簡単にレイアップシュートを入れられてしまうなど、格の違いを見せつけられてしまった。

目標とするベスト8に今の時点では全く届かないが、日々の努力の積み重ねで壁を越えていきたい。

7月18日 北龍杯

いつもお世話になっている社会人チーム reYouth の主催する大会に参加させていただきました。新チームになってすぐのゲームでしたが、接戦をものにしたゲームもあれば、大きく点差を開けられたゲームもあり、多くの課題を見つけることができました。

第1試合 対 Shift 72 - 65

第2試合 対 北陸電話工事 56 - 93



6月2日 県総体結果

1回戦 対 小松市立 51対75

選手はよく集中し、試合は好調なスタート。相手のミスもあり、第1ピリオド5点ビハインド、第2ピリオドも5点ビハインド。地力で勝る相手に対し、何とか喰らいつく。

第3ピリオド、うちのディフェンスにも慣れ始め、次々と得点を決められる。第4ピリオドは3年生中心によく声を出し、選手も3年生は全員出場を果たし、最後の最後まで気迫のこもったプレーをした。

選手たちは悔しい顔も見せつつも晴れやかな、すっきりとした顔を見せてくれました。きっとこの先の人生もこのやり切った経験で頑張ってくれることでしょう。本当に3年間よく成長してくれました。選手たちお疲れさまでした！

